

仏事の常識・非常識

Q..お葬式のお下がりの花は、仏壇に供えたいかんの？

A..そんな訳ないと思います。

最近、近親者のお葬式を終えた方から頂いた質問です。近頃は、家族葬と言う言葉が流行り、小規模な葬儀が多く、生花の量も多くないのが通例ですが、ご兄弟が多いと、お供える生花も多くあります。

すると故人さまを送り出す出棺の際に、お供えされた生花をご遺体の傍にお入れします。時々お棺の中に納まりきらず残ってしまう場合があります。

そこで葬儀業者の方が、残った生花を包装紙に包んで持ち帰り用に用意してくれる事が多いのです。

そこで今回のご質問のような「お下がりのお花は仏壇に供えるものじゃない」という助言を近親者からもらったというのです。ではどこに飾るのがいいかと言うと「お墓」らしいのです。

たまにこうしたまことしやかな確信に満ちた助言をもらうと、「なぜ？」と反論出来ないことがありますね。

でも今度、こうした助言をされる機会があれば、勇気を振り絞って「なんで？」と尋ねてみましょう。おそらく明確な根拠がない場合が多いです。分からない事は聞きましょう。



ハッピープレゼントクイズ

クイズに答えて景品をゲットしよう！

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポツドをプレゼント致します。

問..香川県出身の政党政首ではない写真の人物は誰でしょう？

① 玉木雄一郎

② 小川淳也

③ 要潤



答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキかファックスで徳成寺まで送って下さい。ファックスの受付は、朝8時～夜9時までです。

〒760-0017 高松市番町2-13-25

徳成寺ハッピープレゼントクイズの係までふるって応募下さい。毎月22日締め切り。

当選者の発表は、景品の発送に代えさせて頂きます。*先月の答え、③のパンダでした。やっぱりパンダがいないと寂しいですね。

坊守の月イチブログ

ねこのニャーが旅立ちました

先日、日付が変わる頃にニャーが旅立ちました。うちに来てから丸十二年、楽しい時も悲しい時も寄り添ってくれました。推定年齢は歳、人間ならばとうに百歳を超えていたので、頑張れとは言えませんし、猫は喋らないので、ただ静かに頑張っていました。こうやって死んでいくんだぞ、と死にざまを教えてくださいようでした。軽々しくニャーなんて言えない、立派な先人です。これからはお家に帰っても「お帰り」と出迎えてくれることもなく、それが段々と当たり前の生活になって来るでしょう。お葬式をして、今は七日参りの最中です。ニャーもまだまだ旅の途中です。

ニャーちゃん、私たちを家族に選んでくれてありがとう。また逢いましょう。

